

# 「万葉のみち」(橋本市)「散策」

千三百年のむかしより大和の都から紀伊国へ多くの万葉びとが訪れ、中世から江戸時代には、高野街道や大和街道の交通の要衝として栄えた橋本市を橋本万葉の会の奥村浩章さんに案内してもらいました。

JR橋本駅、下兵庫駅、隅田駅下車

斉明・持統・文武・聖武天皇をはじめ宮廷人など様々な万葉びとがこの地を訪れています。当時は、困難な旅であったでしょうが、大和の人々にとって雄大な海がある紀伊国はあこがれの地でした。その玄関口である橋本市には数々の万葉歌が残されています。



## 1 橋本駅前の万葉歌碑

「白檜にほふ信土の山川にわが馬なづむ家恋ふらしも」当時の旅の難渋さと郷愁を訴える歌で、現在では、柿の木とともに訪れた人々を迎えています

## 2 妻の社

「紀の国に止まず通はむ妻の社妻奇しこせね妻と言ひながら」絶えずこの地に通うことで、妻を授けてほしいと詠んだ歌で、現在もこの地名が残っています



## 7 飛び越え石

真土山の山裾を流れる落合川にある浸食岩。手前側が和歌山県、向こう側が奈良県です。歌から古代の万葉びともこの石をまたぎ往き来した様子がうかがえます

## 6 真土万葉歌碑

「あさもよし紀人獲しも赤打山行き来と見らむ紀人獲しも」真土山を行き帰りに見ている紀の国の人を獲んだ歌といわれています。国道24号沿いにある歌碑で、真土周辺には7首の万葉の歌碑があります

## 人物面象鏡記念碑

(美智の釣5倍) 日本最古の釜石文の一つとして貴重なもので国宝に指定されています(国立博物館に出品中)

## 5 真土の家並

真土山のふもと落合川に取り巻かれた集落は、大和街道の面影が残ります

## 3 利生護国寺

朱塗りの美しい寺で、奈良時代、僧行基の建立と伝えられています。本堂は国指定の重要文化財。本尊の大日如来座像は県指定重要文化財です

## 4 隅田八幡神社

中世の動乱期に活躍した隅田一族の氏神として栄えた神社。平成9年、神功皇后遺物塚と伝えられていた本殿裏から、経典等が出土しました。又、1年を通して様々な行事があり、多くの人で賑わいます

6月号の意見募集で、たくさんのご意見・ご提案をいただき、ありがとうございました

## 「和歌山を元気に」するために寄せられたご意見・ご提案

アンケートでは、今後県が力を入れるべき施策として、「福祉や子育て支援・医療」(80件)という回答が最も多く、次いで「交通網の整備」(72件)、「産業の活性化支援」(52件)の順でした。

また、自由意見においても、「交通網・道路の整備」、「産業の活性化支援」、「福祉や子育て支援・医療」に関係するご意見を多くいただきました。

アンケート及び自由意見でお寄せいただいたご意見等で多かった上記の項目について、新長期総合計画に盛り込む内容を一部ご紹介します。

今回、新長期総合計画の策定に向けたアンケート・意見募集に、様々なご意見・ご提案をお寄せいただきました。(計392件)

「福祉や子育て支援・医療」に関して、地方に医療機関が少なく、老後や子育てについて不安があるというご意見を多数いただきました。このことについて、医師・看護師等医療従事者の確保による地域医療の堅持と、県民の皆様が安心して医療サービスを受けられるような環境整備の推進を図るとともに、健康づくりを推進していくこととしています。

### 「交通網・道路の整備」

に関して多数のご意見が寄せられた高速道路の整備については、高速道路(近畿自動車道紀勢線、京奈和自動車道)ネットワークの形成及び4車線化を進めるとともに、これにあわせて、高速道路を補完する内陸部骨格道路(X軸ネットワーク道路)や府県間道路の整備も推進していくこととしています。(図参照)



(道路整備のイメージ)

「産業の活性化支援」に関して多くのご意見が寄せられた、県内にもっと働く場が必要であるという点については、地域資源を活用した新たな産業の創出や企業立地を推進するとともに、幅広く若者の雇用対策に取り組んでいくこととしています。また、和歌山県の魅力として最も多くのご意見をいただきました「優れた歴史・文化資産」や「豊かな自然環境」を次世代に引き継ぐとともに、この恵まれた特性を活用した観光の振興を図っていくこととしています。

紹介したご意見の他にも、いろいろなお意見等をいただきましたので、それらを参考にし、引き続き新長期総合計画の策定作業を進めてまいります。

### パブリックコメントについて

新長期総合計画の素案がまとまりましたら、和歌山県のホームページ等で幅広く県民の皆様のご意見等を募集する予定です。

問 県庁企画総務課



「読者のお便り」募ります

編集部では、県民の友に関係すること、住んでいる町の自慢、普段の生活で気づいたこと、心温まるエピソードなどを募集します。

郵便、FAX、Eメール(e0002001@pref.wakayama.lg.jp)で、住所、氏名、年齢、電話番号を記入し広報室「県民の友」係、メールでは、タイトルに「県民の友」と入力の上、お寄せください。